

金融経済教育推進機構(J-FLEC)の取組みと消費者教育との連携について

金融経済教育推進機構 理事長 安藤 聡

1. J-FLECのミッション

金融経済教育推進機構(J-FLEC)が、8月から本格稼働しました。愛称は「J-FLEC」(ジェイ・フレック)です。国民一人ひとりが、より自立的で安心かつ豊かな生活を実現できるよう、全国で広く「学びの場づくり」に取り組みます。

J-FLECは、8月から、全国の企業や学校等に要件を満たしたJ-FLEC認定アドバイザー(J-FLEC講師)を派遣し、出張授業(無料)を行う講師派遣事業の受付を開始しました。この講師派遣では、年齢層別に最低限身に付けるべき金融リテラシーを体系的に整理した「金融リテラシー・マップ」に沿った研修・授業を実施します。例えば、小学生向けではお小遣いの使い方や貯め方に関する内容が中心ですが、中学生・高校生向けではクレジットや奨学金が講義内容に加わります。そして、大学生・社会人向けになると給与明細の見方なども加わります。金融トラブルの防止については、全年代を通じて学んでいただきます。

また、J-FLECは、お金に関するアドバイスの価値や意義を知っていただくきっかけとするため、要件を満たしたJ-FLEC認定アドバイザー(J-FLEC相談員)による個別相談の無料体験を提供し、個人の状況に寄り添ったアドバイスをお届けします。

J-FLECでは、お金に関する悩みについて気軽に相談し、継続的に良質なアドバイスを受けられる環境の整備が重要と考えています。このため、中立性を有し、顧客の立場に立っていると評価可能なアドバイザー(J-FLEC認定アドバイザー)を認定・公表します。

J-FLEC認定アドバイザーは、J-FLECが定める要件に合致し、所定の審査を通過した個人のことを指します。認定に当たっては、①金融商品の組成・販売等を行う金融機関等に所属していないこと、②金融商品の組成・販売会社から顧客に対するアドバイスの信頼性・公正性に影響を及ぼし得ると考えられる報酬を得ていないこと、③アドバイスの提供に有益な資格(CFP[®]、FP技能検定(2級以上)、消費生活相談員、消費生活アドバイザー等)及び一定の業務経験を有すること等を要件としています。

J-FLEC認定アドバイザーについては、J-FLECのウェブサイトにおいて、利用者がアドバイスを依頼する際に参考となる情報(保有資格、得意分野、実際にアドバイスを受けた個人からの評価等)を公表します。



これにより、中立性を有し、顧客の立場に立っていると評価可能なアドバイザーの「見える化」を進めます。

2. 消費者教育との連携

金融経済教育を推進する上では、消費者教育推進法等に基づく消費者教育と連携し、国民の皆様に、消費生活の基礎や、生活を設計・管理する習慣・能力、金融トラブルへの対応方法、外部の知見の活用等について理解を深めていただくことが重要です。

J-FLECの教育内容を充実させるため、例えば①消費者庁や関係団体のみなさまから、消費者トラブル事例等の情報を共有いただく、②J-FLECが使用する教材の作成・活用方法等について助言をいただくほか、③消費者庁にJ-FLECが事務局を務める会議体に参画いただきます。また、J-FLECからも、例えば国民生活センターで働く消費生活相談員の方々向けに、金融経済教育の内容について理解を深める研修を行うことによって、より良い消費生活相談につなげていただくなど、関係者のみなさまとしっかりと双方向の連携を進めていきたいと考えています。

3. おわりに

私たちは生きていくために、日々お金を使っています。他方、そのようなお金について真剣に向き合ったことがある方は、あまり多くないのではないのでしょうか。

「お金の知識を あなたの力に」。これが、J-FLECのキャッチフレーズです。

金融リテラシーの向上とは、単に知識を習得するにとどまらず、その知識を適切な判断や行動に結びつけられるようになることを意味します。

J-FLECは、官民一体の中立的な組織として、国民の皆様立場に立って、お金に関するさまざまな学びをお手伝いしていきます。

詳しくは、公式ウェブサイト等をチェックしてみてください。



J-FLEC公式ウェブサイト

安藤 聡(Ando Satoshi)

金融経済教育推進機構 理事長

1977年(昭52年)慶大法卒、東京銀行(現三菱UFJ銀行)入行。ジャカルタ支店長などを経て2007年にオムロン入社、17年取締役。23年6月に同社退社。24年4月から現職。東京都出身。

